

まんすりー 全旅連情報

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4F

TEL 03-3263-4428 / FAX 03-3263-9789

発行日：令和4年10月1日 発行人：市川 正 印刷：山陽印刷株式会社

10月号 2022

Vol.312



「宿ネット」 <http://www.yadonet.ne.jp/>

- 第100回記念「全旅連全国大会in東京」開催 ————— 1
- 第100回記念「全旅連全国大会in東京」記念講演／ ——— 3
全旅連青年部臨時総会開催
- 令和4年度第2回正副会長会議開催 ————— 4

- 第25回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介 ——— 5
- 全旅連委員会開催／省庁便り ————— 6
- 全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス ——— 7
- 全旅連協定商社会名簿 ————— 8

第100回記念「全旅連全国大会in東京」開催 大会テーマ「全旅連SDGs元年 未来の宿づくりに向けて」

持続可能な未来の宿づくりを目指して
英知を結集し、次なる100年に向け鋭意努力



式典であいさつを述べる多田会長

全旅連は9月13日、記念大会となった第100回全旅連全国大会in東京をホテルニューオータニ（東京・千代田区）で開催した。「全旅連SDGs元年 未来の宿づくりに向けて～プラスチックの資源循環と食品ロス対策～」の大会テーマのもと、全国から組合員をはじめ旅館業関係者など900人が参集し、「我々は英知を結集し、次なる100年に向け、持続可能な未来の宿づくりのために鋭意努力する」とした大会宣言と、これがすみやかなる実現を期すとし、11項目にわたる決議を採択した。

12分に及ぶオープニング映像は「全旅連100年のあゆみ」。数々の足跡が映しだされ意気が高揚するなか、多田会長は「100回目という節目の記念大会が、64年前の9月13日に法律に基づき『全旅連』という新組織として設立された日と同じ日に開催できることを嬉しく思う。

団体として一世紀を迎えたが、その実績に甘んじることなく、地域貢献や社会活動にも積極的に取り組み、地域とともに歩む宿としてより鮮明に打ち出していくなどこれからも社会のためになる存在になるよう努力していきたい」と述べ、全旅連の一層の団結を求めた。

来賓からは、「全旅連並びに組合員各位には、今の難局を乗り越え更なる100年に向けて観光立国推進の重要な宿文化の伝承と地域経済の担い手として取り組んでほしい。記念すべき第100回全国大会の成功と組合員皆さまの益々の活躍と健勝を祈念したい」とした細田博之衆議院



ホテルニューオータニの鶴の間で行われた記念式典。式典で記念講演を行う菅義偉前内閣総理大臣。会場は全国からの組合員で埋めつくされた



祝辞を述べる
豊田 羽生田、
細田 麻生、
田村の各氏

岸田総理からは映像を通してメッセージが送られた



ホテルニューオータニ代表取締役総支配人の清水肇氏への緑化推進基金の贈呈

議長の前祝辞に続き、羽生田俊厚生労働副大臣、豊田俊郎国土交通副大臣、麻生太郎自由民主党副総裁、田村憲久自民党生活衛生議連副会長からの「次なる100年に向け全旅連の発展を祈念したい」とした祝辞が行われた。

記念講演では菅義偉前内閣総理大臣が故安倍元首相の数々の功績を振り返った（3ページに掲載）。続いて、ホテルニューオータニへの緑化推進基金の贈呈が行われたあと、表彰式に移り、厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰の14名、全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状の33名、全旅連会長表彰（永年勤続表彰）の役員53名、職員3名の受賞者全員、また、第25回「人に優しい地域の宿づくり賞」の受賞者が読み上げられ、画面上でも紹介された。その後、星永重青年部長より挨拶があった。

坂井彦就副会長が読み上げた「新型コロナウイルスの感染拡大により、観光関連業界は大変な苦境に立たされたが、この困難を打破するために、我々は英知を結集し、次なる100年に向け、持続可能な未来の宿づくりのために鋭意努力する」を趣旨とする大会宣言、そして、田中隆一郎副会長が読み上げた、「これがすみやかなる実現を期して」とし、新型コロナや災害に負けない持続可能な

賞のプレゼンターと一緒に喜びの受賞者



3賞の各賞を代表して受賞する有本隆哉（広島県）、五十嵐浩（山形県）、篠原正人（千葉県）の各氏

「人に優しい」賞表彰



厚生労働大臣賞の富士レックホテル全旅連会長賞の山代屋、選考委員会のなにない水、観光経済新聞社長賞の滋賀県組合



式典の進行を務める青年部長、坂井、田中、渡邊、西会長



来年の開催地となる愛媛県大会の案内では大木理事長が他の四国の理事長を伴って登壇



本大会の盛會を祝して行われた万歳三唱



宿づくりや外国人材の受け入れ、デジタルを活用しての効率化、プラスチックの資源循環促進、食品ロス対策への取り組みなどを謳った11項目の決議を採択した。

式典は進み、全国大会次期開催地の発表では、開催地となる愛媛県の大木正治理事長が四国ブロックの他の理事長を伴って登壇し、「101回目となる記念すべき大会にぜひお越しいただきたい」と案内。そして、渡邊幸一副会長の発声による万歳三唱が行われたあと、プログラムも結びとなり、プロモーション映像の上映のあと、「100回日の記念大会は盛大かつ厳粛に挙行することができました」と心からの感謝の意を示した西海正博副会長（会長代行）の「全旅連は本日を大きな節目としてこの先10年、50年、100年に向けて使命を果たしていくことを信じてやみません」の言葉で第100回全旅連全国大会は大きな拍手とともに閉会した。

一堂に会し、交流と親睦を深めた大懇親會



多くの国会議員が登壇したあとと地元のみなさんと歓談した。議員68名、代理32名が出席



感動与えた和のパフォーマンス



全国からの組合のみなさん



第100回記念全旅連全国大会で記念講演

地方創生・観光立国に尽力した安倍元首相
インバウンドの呼び込みについて語る菅前首相



講演が終わって握手を交わす菅氏と多田会長

警護員を背に受けて講演する菅氏。安倍元首相が尽力した「地方創生・観光立国」について語った

記念講演では、菅前首相は「故安倍氏に代わって講師を務めることになった」と述べ、講演では安倍氏が長期政権の中で残した数々の功績について語った。その中で「地方創生・観光立国」では、「いかにインバウンドを呼び込んだか」について語り、次のように述べた。

安倍晋三元首相は2012年に再び政権を担ってから8年近くに及んだが、この中で地方創生に取り組み、地域経済の活性化も推し進めた。そして規制緩和によるインバウンドの受け入れも推進し、訪日客を地方に呼び込む流れをつくった。当時、日本のインバウンドの数は840万人程度であった。一方で、韓国は1000万人を超えていた。日本はインバウンドの条件となる気候、自然、文化、食といった要素はすばらしいのにどうして隣国に負けているのかすぐには分らなかった。その原因はビザを発給する条件が厳しすぎたことにあった。ビザを発給するのは外務省で、国土交通省と観光庁は緩和を求める。一方、警察庁と法務省は治安維持の観点から大反対だったことが分かった。

ビザの緩和をきっかけにしてインバウンドは一挙に拡大した。7年間で3200万人になった。13年には東京五輪・パラリンピックの招致が決まり、首相と私は20年の開催に向けてインバウンドの誘致目標を決めた。開催時にどれだけのインバウンドを呼び込もうかという中で、2020年は4000万人とした。そして、2030年は6000万人という数にした。

今のインバウンドの状況はどうだろう。いつ再興に向かうのだろう。観光の魅力度ランキングで日本が世界で一位になったこと、そして、円安の環境にあることなどを考えると、インバウンドへの取り組みは今が最高だと考える。インバウンド対策を1日も早く進めてほしいと提言しているが、ようやくここにきて方向性が見えてきた。しかし、皆さまにも多くの声をだしてもらわないとそう簡単には進まないだろうということも事実だと思っている。

全旅連青年部令和4年度臨時総会開催

次期青年部長に塚島氏(長崎県)を選出

「温故知新」今こそ示せ！青年部の矜持を「IMPOSSIBLE IS NOTHING」



あいさつする星部長と次期青年部長に選出された塚島氏



左から祝辞を述べる細田観光連会長、観光庁の柿沼宏明観光産業課長、多田会長、青年部歴代部長の小原氏(第9代部長)

臨時総会での来賓席のみなさん

全旅連青年部(星永重部長)は9月12日、令和4年度臨時総会を東京・千代田区のJA共済ビルのカンファレンスホールで開き、青年部次期部長に塚島英太(九州・沖縄ブロックの長崎県より出向)を選出した。塚島氏は2009年第19代井上体制にて初出向。その後副委員長、委員長、副部長と7期14年間を本部理事者として活動。今期は財務・政策担当副部長として星部長を支えている。

全旅連青年部長立候補に伴う所信表明では、塚島氏は「業界が困難な時代に直面する今だからこそ、これまで培った青年部魂を燃やし、全旅連青年部長に立候補させてもらった。青年部への熱い想いは誰にも負けません。心から愛する青年部を更なる高みへと導けるよう、進取果敢に青年部活動を展開していく所存だ」と述べ、スローガンを「『温故知新』～今こそ示せ！青年部の矜持を“IMPOSSIBLE IS NOTHING”」(「できないことはない」の意味)としたうえで、重点事業には「時空を共有!リアルへのこだわり!!<同じ釜の飯を食う>」「宿泊4団体の政策実現部隊としての宿泊産業の未来を創る政策活動」「『気付きと学び、研鑽の場』としての常任理事会の運営」「本部出向者だけでは無く、オール全旅連青年部での活動が出来る体制づくりのための47都道府県支部との連携強化」「宿泊業におけるSDGsの推進と活用によって地域の『環境。文化。経済』を守る!」「『経営力』宿泊産業の再生に向けた『稼げる地域・稼げる産業の実現』への取り組み」「『ブランディングに繋がる広報』『組織強化と組織力向上』『観光DXと新たな流通』『安定した雇用と労働環境の整備』『想いを紡ぎ次代に繋ぐ』『団体の垣根を越える』などの方針を軸とした持続可能な青年部活動の構築」などの活動を挙げている。

令和4年度第2回正副会長会議開催 固定資産税の見直しを改めて要望

進む情報デジタル化推進事業 コロナ対策で食事提供の効率化と食品ロス削減への対応

令和4年度第2回正副会長会議が8月31日、全旅連会議室で行われた。報告、協議、審議の各事項は次のとおり。

【報告事項】(1)情報デジタル化推進委員会報告。前年度にラインワークス・アプリを活用した情報伝達の手法導入を決定したが、2回にわたる会議では、操作性・経済性・拡張性・持続性・セキュリティを検証項目とした。8月22日の第3回会議では、開発は段階的に行い、まずは試行的に実施することとし、9月12日の青年部臨時総会、13日の全旅連全国大会までにライン・ビジネスの全旅連版をリリース。(2)ポストコロナ調査研究委員会が全旅連経営状況調査での令和4年1月～8月にかけての業況について報告。2022年1月～3月度の売上金額(実績)については、コロナ禍前年の2019年対比で50%未満が48%を占めていたが、2022年1月～6月度の売上金額(実績)の8月26日時点の中間数値では29.3%となったと説明。回答者数826件。(3)旅館ホテルにおける食品ロス対策事業は社会の食品ロス対策が進む中で旅館ホテルの食事提供の効率化への対応とアフターコロナにおける旅館ホテルのコスト削減への対応を考える事業。食品ロス削減に向けて専門家の協力を得て、旅館ホテル向けのマニュアルを作成する。アンケート結果や具体的な取組事例を紹介したマニュアルの作成に注力し、方針の決定、現地調査についての検討、アンケートの実施、マニュアル内容の検討と確認という手順を踏む。作成(20,000部)は3月上旬、配布は3月中旬を予定。(4)厚労省の旅館業法の見直しに係る検討会は「旅館業の制度の見直しの方向性について」とした概要案をまとめ、このほど発表した。「令和3年8月から、新型コロナを踏まえた旅館業法に係る検討課題(宿泊拒否事由、宿泊者名簿等)、旅館業の事業承継、改正旅館業法の施行状況等について、旅館・ホテル事業者、患者等団体、障害者団体等の26団体からヒアリングを行いながら検討。今般、制度見直しの方向性をとりまとめた」と説明し、「旅館・ホテルは、宿泊を必要とする者が、不当な差別を受けることなく、安心して利用できる安全な宿泊場であることを、社会全体として今後とも実現できるよう、今後の社会情勢も見ながら他の制度や施策、関係者の取組み、法的な課題も含め、不断に検討を深めていくべきである」と述べている。(5)全旅連は令和4年8月23日に行われた観議連幹部会で「旅館・ホテル業は装置産業であることから、



「報告」「協議」「審議」の各事項で数々の取り組みについて討議した正副会長会議

固定資産税に係わる土地評価及び建物の償却資産について償却期間の抜本的な見直しをされたい。」と強く要望した。これまでも金融、雇用の維持、固定資産税といった課題についての要望をしてきたが、事業継承についても困難さが増すという厳しい状況下においては、他産業と比べ高い固定費(固定資産税・設備投資・建物の維持・公共料金)が重く覆いかぶさっていると、改めての要望となった。(6)各ブロック会からの報告。(7)全旅連青年部からの報告(第26回全旅連青年部「全国大会in北海道」の案内等)。

【協議事項】(1)第102回(2024年)全旅連全国大会開催地への立候補受付の案内を各都道府県組合に通知することを了承。申込みは本年10月まで。開催地については来年2月の理事会において正式に決定される。

【審議事項】(1)全旅連協定商社会入会審査会が受理した新規入会の株式会社ピアトゥー(協賛契約)、ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社(協賛契約)、株式会社QFPay Japan(協賛契約)の3社の入会(令和4年9月1日より)を異議なく承認。(2)第100回全旅連全国大会(9月13日/東京)は、原案通り承認。(3)次期会長選挙管理委員会の設置については、原案通り承認。

日本の宿プロモーション映像のご紹介

国内外を問わず、日本の宿に泊まりたい、日本の宿で働きたい、という人が増えるようプロモーション映像を制作しました。YouTubeの全旅連公式チャンネル「YADONET(ヤドネット)」にて視聴できます。

※全旅連公式チャンネル「YADONET(ヤドネット)」へのアクセス方法は、YouTubeトップページの検索窓に「YADONET」と入力すると検索結果で表示されます。チャンネル登録もお願いいたします。

右記のQRコードより動画の視聴ができます。スマートフォンなどで読み取りアクセスしてください。



第25回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介

リクルート「じゃらん」賞

別府市旅館ホテル組合連合会

「免疫力日本一宣言プロジェクトへの取り組み」について

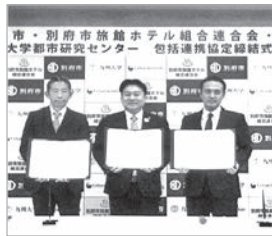
別府市旅館ホテル組合連合会は九州大学都市研究センター、別府市とともに2021年4月30日、相互連携を強化し、各分野における物的・人的・知的資源を有効に活用した「免疫力日本一宣言」の実現に向けた包括連携協定を結び、温泉に免疫力や治癒力をあげる効果があるかどうかを科学的に検証する取り組みを進めた。

免疫力とは、外から体内に侵入してくるウイルスや病原菌を防ぎながら、体内に発生する異常な細胞を除去するといった自分自身の体を守る力をいい、低下すると多くの病気にかかりやすくなる。健康的な生活を送るためには、日ごろから免疫力を高める生活が望まれている。

取り組み概要は、抗がん剤治療における温泉の効果、別府を訪れる方々の健康回復を支援、温泉を活用した健康・医療分野における組織や分野を越えた多様な連携、療養を行いながらのワーケーションの支援、食による健康づくりの支援などを通して、別府の温泉が有する免疫力を高める効果を最先端医療によって科学的に証明することである。

肥満や花粉症、アトピー性皮膚炎や不整脈などに悩んでいる人に別府市内に滞在して温泉に一定期間入ってもらい、腸内細菌がどのように変化するかを分析し、温泉の療養効果を調べ上げ、市内に8つある温泉エリアがそれぞれに、どんな疾患に対して効果があるのかを明らかにした。これは、塩化物泉、単純温泉、炭酸水素塩泉、硫黄泉を通しての疾病リスクの減少を明らかにしたほか、入浴時間によって疾病リスクが変化した男女別のリストも発表した。

別府市は「アフターコロナを見すえた取り組みを通じ、新たな別府の価値を提供したい」、連合会は「滞在型の旅行を指向する個人客が増えるなか、新しい別府観光の提案につなげたい」、そして研究センターは「日本各地の温泉地を元気にできるモデルを別府で確立したい」と語っている。



包括連携協定式の様子

入浴時間によって疾病リスクが変化したもののリスト

入浴前後の疾病リスクの平均値を比較			
男性		女性	
入浴時間20分未満	入浴時間20分以上	入浴時間20分未満	入浴時間20分以上
心臓病 (-7.20%)	心臓病 (+2.20%)	心臓病 (+1.20%)	心臓病 (+1.20%)
糖尿病 (-6.20%)	糖尿病 (-2.20%)	糖尿病 (-4.20%)	糖尿病 (-4.20%)
アトピー性皮膚炎 (+4.20%)	アトピー性皮膚炎 (+5.20%)	アトピー性皮膚炎 (+5.20%)	アトピー性皮膚炎 (+5.20%)
肥満 (+1.20%)	肥満 (+1.20%)	肥満 (+1.20%)	肥満 (+1.20%)
花粉症 (+1.20%)	花粉症 (+1.20%)	花粉症 (+1.20%)	花粉症 (+1.20%)
気管支炎 (+1.20%)	気管支炎 (+1.20%)	気管支炎 (+1.20%)	気管支炎 (+1.20%)
腎臓病 (+1.20%)	腎臓病 (+1.20%)	腎臓病 (+1.20%)	腎臓病 (+1.20%)
高血圧 (+1.20%)	高血圧 (+1.20%)	高血圧 (+1.20%)	高血圧 (+1.20%)
がん (+1.20%)	がん (+1.20%)	がん (+1.20%)	がん (+1.20%)
その他 (+1.20%)	その他 (+1.20%)	その他 (+1.20%)	その他 (+1.20%)

分析結果をまとめた「疾病リスク変化リスト」

楽天トラベル賞

つなぎ温泉

「つなぎでつなぐ盛岡さんさ踊り
～旅して・笑って・幸呼来♪つなぎ温泉～」

つなぎ温泉(岩手県盛岡市)では盛岡の夏の風物詩である「盛岡さんさ踊り」をいつでも見られるようにしたいという思いから2020年度に「つなぎでつなぐ盛岡さんさ踊り」事業を始めた。キャッチフレーズは～旅して・笑って・幸呼来♪つなぎ温泉～。

コロナ対策を試行錯誤しながらの開催となったが、2年目の2021年度は、4月からは毎日開催でスタートできたものの、全国的な感染拡大で8月中旬から一時中止を余儀なくされた。しかし、盛岡さんさ踊りパレードも2年連続で中止となったこともあり「盛岡さんさ踊りが見たい!」という地元住民やお客様の強い要望もあり、11月から毎週金土日曜日ではあるが、公演を再開した。

この事業の魅力は、誰もが踊りやすいように作られた「統一さんさ踊り」と、盛岡広域の各地域に古くから伝わる「伝統さんさ踊り」の2種類の盛岡さんさ踊りを見られるということ。2021年度は全部で10団体の伝統さんさ踊り団体が参加しており、連泊のお客様でも楽しむことができるようになっている。団体の中には県や市の重要無形民俗文化財に指定されている団体もあり、その演舞はとて貴重なもの。

つなぎ温泉では「出演している伝統さんさ踊りの団体にとっては、この2年間多くのお祭りが中止したことで伝統継承への不安を抱えており、当事業は伝統芸能の振興にもつながっています」更に「公演のMCは組合加盟施設のホテルの従業員が交代で担っており、公演のためにさんさ踊りの歴史や、岩手の方言について学ぶ講習会を開催することで、従業員の知識向上と通常業務への意欲向上などにもつながっています」と喜びを語る。つなぎ温泉内の旅館ホテルの宿泊者は公演会場までは巡回バスを利用。安心して気軽に観覧できる環境であり、「つなぎでつなぐ盛岡さんさ踊り」事業は老若男女問わず身近で公演を楽しむことができるものだ。



PRポスター



団体ごとに衣装も演目も異なるので様々な「さんさ踊り」を楽しむことができる

全旅連委員会開催

ポストコロナ調査研究委員会

9月2日、ポストコロナ調査研究委員会(大木正治委員長)が開催された。議事では、自由民主党の



委員会での講演の様子

神田憲次議員による金融問題をテーマにした講演会が行われた。

神田議員は、現在、内閣第二部会長や、自民党財務金融部会長代理の職に就いている。

講演では、バブル崩壊、リーマンショックなど過去の金融・経済への打撃も挙げながら新型コロナ禍はこれらと異なり経済が停止したことは事業者にとって深刻な影響となり、ゼロゼロ融資制度が生まれた。国としては、金融機関に中小事業者に対して寄り添った柔軟な対応を求めている。宿泊業は新型コロナ禍前と現在を比べると借入金が4倍に膨れている。

業種に問わず原材料高、物価高騰という苦しい現実も迫っている。政治として何ができるのかで言えば、返済猶予、追加的な資金繰り支援、事業再構築支援などの支援策を実施していくよう自民党の金融調査会では提言をまとめて、通達もしている。事業者の皆様は、利益を出すための事業計画を作成して返済猶予、追加的な資金繰り支援の交渉に臨んでもらいたい。

経済を取り戻すためにコロナ禍を収束させて、普通の生活を取り戻す施策を実施していく、そして、従前のように安心して旅行が行われる環境を取り戻すために施策を進めていきたいと述べられた。

講演の後の意見交換では、委員会からは、ゼロゼロ融資など借入金の返済猶予、追加の資金繰りの通達が地方の隅々の金融機関まで行き渡るようお願いしたいなどの意見が出された。

全旅連「特定技能外国人求人情報」サイトのご案内

全旅連では、技能測定試験に合格した外国人が旅館ホテルの求人情報を閲覧できるサイト「特定技能外国人求人情報」を開設しております。組合員施設様は、是非ご登録いただき、求人情報を掲載してご活用ください。

特定技能外国人求人情報
会員登録ページ



<https://recruit.yadonet.ne.jp/registration/>

全旅連「特定技能外国人求人情報」
サイト



<https://recruit.yadonet.ne.jp/>

- ①特定技能外国人求人情報会員登録ページから登録後、求人情報掲載が可能。
- ②パスワード等により宿泊業技能測定試験合格者のみ閲覧可能なためセキュリティ面でも安心。
- ③合格者は求人情報登録施設への電話ではなく、本サイトから直接エントリーが可能。

※特定技能外国人求人情報会員登録ページは、「宿ネット」組合員専用ページにもリンクがあります。
<http://www.yadonet.ne.jp/info/member/>

省庁便り 地域別最低賃金の全国一覽 厚生労働省

令和4年度地域別最低賃金改定状況

最低賃金が改定されます。都道府県の令和4年度地域別最低賃金額及び発効年月日は、以下の通りです。

都道府県名	時間額【円】	引上げ額【円】	発効年月日	都道府県名	時間額【円】	引上げ額【円】	発効年月日	都道府県名	時間額【円】	引上げ額【円】	発効年月日
北海道	920	31	R4.10.2	石川	891	30	R4.10.8	岡山	892	30	R4.10.1
青森	853	31	R4.10.5	福井	888	30	R4.10.2	広島	930	31	R4.10.1
岩手	854	33	R4.10.20	山梨	898	32	R4.10.20	山口	888	31	R4.10.13
宮城	883	30	R4.10.1	長野	908	31	R4.10.1	徳島	855	31	R4.10.6
秋田	853	31	R4.10.1	岐阜	910	30	R4.10.1	香川	878	30	R4.10.1
山形	854	32	R4.10.6	静岡	944	31	R4.10.5	愛媛	853	32	R4.10.5
福島	858	30	R4.10.6	愛知	986	31	R4.10.1	高知	853	33	R4.10.9
茨城	911	32	R4.10.1	三重	933	31	R4.10.1	福岡	900	30	R4.10.8
栃木	913	31	R4.10.1	滋賀	927	31	R4.10.6	佐賀	853	32	R4.10.2
群馬	895	30	R4.10.8	京都	968	31	R4.10.9	長崎	853	32	R4.10.8
埼玉	987	31	R4.10.1	大阪	1023	31	R4.10.1	熊本	853	32	R4.10.1
千葉	984	31	R4.10.1	兵庫	960	32	R4.10.1	大分	854	32	R4.10.5
東京	1072	31	R4.10.1	奈良	896	30	R4.10.1	宮崎	853	32	R4.10.6
神奈川	1071	31	R4.10.1	和歌山	889	30	R4.10.1	鹿児島	853	32	R4.10.6
新潟	890	31	R4.10.1	鳥取	854	33	R4.10.6	沖縄	853	33	R4.10.6
富山	908	31	R4.10.1	島根	857	33	R4.10.5				

全旅連会議開催

【9月】

2日(金)

●全旅連ポストコロナ調査研究委員会

11日(日)

●全旅連青年部常任理事会

於：ビジョンセンター永田町(東京都千代田区)

12日(月)

●全旅連青年部臨時総会

於：JA共済ビル(東京都千代田区)

13日(火)

●第100回記念 全旅連全国大会

於：ホテルニューオータニ(東京都千代田区)

21日(水)

●全旅連正副会長会議

26日(月)・27日(火)・28日(水)

●第13回スパ&ウェルネス ジャパン2022(全旅連協賛)

専門セミナー(9月27日(火)13:50~14:40)

テーマ：「ホテル・旅館の新戦略～経営者が考える新しい
滞在型観光の姿とは」

：渡邊シルバースター部会長、伊藤副部会長が出演

於：東京ビッグサイト西ホール(東京都江東区)

27日(火)

●全旅連シルバースター部会経営研究委員会

全旅連LINE
登録会員
募集中

@yadonet



LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードで検索してください。

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「債権者と債務者」

都市銀行が2桁存在していた時代、都市銀行員だった若者はある先輩地方銀行員のこぼした言葉に絶句した。「会社も腐りかけが銀行にとってはおいしいんだよ。社長は銀行の言いなりで、融資の金利が高くても文句を言わない。こちらとしてはつかず離れず、つぶれないように寄り添ってれば御の字だよ」

都市銀行も一応5行が存在しているものの、「銀行がつぶれるなんて考えられない」時代は今昔となり、金融機関さえもその存続に手段を採らない時代に突入している。

現在でも金融機関(債権者)の方針に従順な会社(債務者)は、金融機関にとっては御しやすいのは事実。共に同じ方向を向いて成長してゆくことに越したことはないが、昨今の社会情勢ではなかなかそうもいかない。

ことに中小企業を取り巻く状況は激変している。一昨年来、債務超過や業績不振などの理由で金融機関の融資がなくなかった会社にも、「コロナ緊急」という名目で融資が行われたり元本返済の猶予がなされていたりしてきた。そして現在は、その融資の返済が開始され「返す余力がない」という会社が激増し始めている。

2009年12月に施行された金融円滑化法の経験を生かせないままに10年以上が経過してしまったのは残念でならない。しかし、人も法人も生きてゆかねばならない。債務返済が厳しくなった時にも手段がないわけではない。

金融機関にとっての大きな利益は、融資に伴う利息収入だ。融資や預金の増減は直接的には利益に影響しない。貸したお金が返ってこないのは困るけれど、確実に利息が入ってくることが収益に直結し個々の金融機関の経営状況に大きな影響を与える。

ということは、窮状に陥ったとしても実現可能な事業計画を作成し、金利は約定通り支払うが元本返済については業況を考慮して支払いたいという交渉も可能だ。経営者の使命「事業の継続と雇用の確保」に身を賭して取り組む経営者を見捨てない金融機関はまだ存在すると信じる。

質問・相談は

sero-1117@giga.ocn.ne.jp 携帯(090-3322-7208)

または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、パラチフスA菌、赤痢菌、腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による遺伝子増幅法検査
報告日数	3~5営業日	1~3営業日
料金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備考	検体送料は、定期的実施分は弊社で負担いたします。追加実施分は、お客様で負担いたします。	検体送料は、お客様でご負担願います。(宅配便クール冷蔵指定)

検査申込書ダウンロード 全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/info/member/>

お申込・お問合せ JFE東日本ジーエス株式会社 食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788 FAX:044-333-1655
<http://www.eisei-chosa.com/>

安心・真心・優しさで選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。年々、高齢者人口が増加し、高齢者の宿泊施設へのニーズが高まることは当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながると考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで全国の施設が登録を受け、「優しい心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。

◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号全国旅館会館4階
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: <http://www.yadonet.ne.jp/>

全旅連協定商社会名簿

協 賛	(株) トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 廣重 隆	TEL 03-6891-7200 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 マーケット開発部 市場開発室 谷 賢治	TEL 03-5789-6354 FAX 03-5789-6449
	(株) 丸八真綿	丸八真綿寝具販売他	〒465-0045 愛知県名古屋市中東区姫若町25 第一営業部 玉木信安	TEL 052-701-3386 FAX 052-703-1424
	(株) リクルート	旅行雑誌じゃらん、じゃらんnet等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒414-0013 静岡県伊東市桜木町2-2-19 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部 法人推進課 五十嵐忠勝	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株) 第一興商	カラオケ機器(DAM)音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-49-7 池袋パークビル5F 営業本部営業部 法人営業室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアWEST9F 航空宇宙・旅行産業部 旅行営業室 副主任 田中早映子	TEL 03-6250-6022
	AIG 損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F ディストリビューション部門 太平美菜子	TEL 03-6848-8835 FAX 03-6689-2025
	楽天グループ(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 ホテル旅館コンサルティング部 ジェネラルマネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株) 宿研	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 新規営業本部 営業推進室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システムTL-リンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4F システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-5476-8898
	(株) JTB(るるぶトラベル)	宿泊予約サイトるるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル7F 国内仕入戦略部 松村高太郎	TEL 03-5796-5816 FAX 03-5796-5254
	ヤフー(株)	「Yahoo!トラベル」による集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワートラベル統括本部 営業部 小林孝志	TEL 03-6898-2393 FAX 03-6685-0800
	(株) ネクシーズ	LED照明、業務用冷蔵庫、空調などの省エネ商材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーズスクエアビル 業務本部 営業企画課 佐々木 龍	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株) Trip.com International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト「Ctrip」	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル9F ホテル事業部 翟 峰(サイ ホウ)	TEL 03-6373-0811 FAX 03-6262-7667
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51F 営業推進部 MC・東日本営業課 課長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
	住友林業(株)	旅館・ホテルリフォーム新築、造園	〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 住宅・建築事業本部 市場開発部 副部長 杉本貴一	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861
	(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力(低圧)電気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力・都市ガス営業部 課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354
	(株) かんざし	OTAプラン作成等一括管理「かんざしクラウド」 OTA「ちこみ」一括管理「ちこみクラウド」	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールスチーム チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448
	(株) 三洋	寝具(掛け布団・マットレス)のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本宜央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340
	(株) ショウエイ	浴場用過装置と省エネシステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602
	大建工業(株)	機械すき和紙材の量	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産業原ビル 量材部 得永昭弘	TEL 03-6271-7791 FAX 03-5296-4064
	HRソリューションズ(株)	求人情報掲載サイト「旅館ホテルでおしごと.net」	〒103-0023 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング10F 顧客価値創造本部 カスタマーサクセス推進部 桜庭悠斗	TEL 03-3548-8212 FAX 03-3548-8864
	(株) ダイブ	旅館・ホテル向け人材サービス「リゾートバイトダイブ」	〒160-0022 東京都新宿区新宿2-8-1 新宿セブンビル10F リゾート人材サービス 東日本エリア マネージャー 馬場真悟	TEL 03-5657-3030 FAX 03-5657-3031
	(株) クリップス	Web予約サイトコントローラ「なっほん+」 Web販売支援サービス	〒950-0915 新潟県新潟市中央区鏡西2-29-15 ビュアコートベル3F WEBサポート事業部 金子 悟	TEL 025-290-5540 FAX 025-241-7836
	(株) ヤギ	空間除菌消臭エアマット、オーガニック繊維によるタオル等	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町18-15 マテリアル事業本部 第三事業部 311課 販売課長 上村 秀	TEL 03-3667-4410 FAX 03-3667-4471
	(株) ASK	スカパー!法人向有料放送契約およびIPによる外国語放送の契約	〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-8-5 NXビル4F 営業部 主任 成田篤志	TEL 042-523-4649 FAX 050-3728-5505
	(株) ピアトゥー	公式サイト検索予約「STAY NAVI」スマートフォンを利用したチェックイン、チェックアウトサービス	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20F 営業推進室 宮本史彦	TEL 03-6275-1075
ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)	エレベーター・エスカレーター・他昇降機の保守管理、更新工事	〒103-0027 東京都中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル5F 営業本部 第一営業部 部長 伊藤秀男	TEL 03-6262-1616 FAX 03-6262-1617	
(株) QFPay Japan	キャッシュレス決済システムインバウンドを中心としたプロモーションサービス	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-10-5 KDX虎ノ門一丁目ビル11F 取締役 杉 泰直	TEL 03-5276-6601	
推 奨	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベーター設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 参事 正村宗一郎	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒141-0031 東京都品川区西五反田3-7-10 アーバンネット五反田ビル1F 営業本部 法人営業部 法人営業ユニット 鈴木哲治	TEL 03-5719-2017 FAX 03-5719-6859
	(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F 吉野直樹	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071